

県医労新聞

2016年10月
盛岡市内丸11番1号
岩手県医療局労働組合
電話 019-623-8271
FAX 019-623-8273
URL <http://www.iwate-ken-irou.org/>

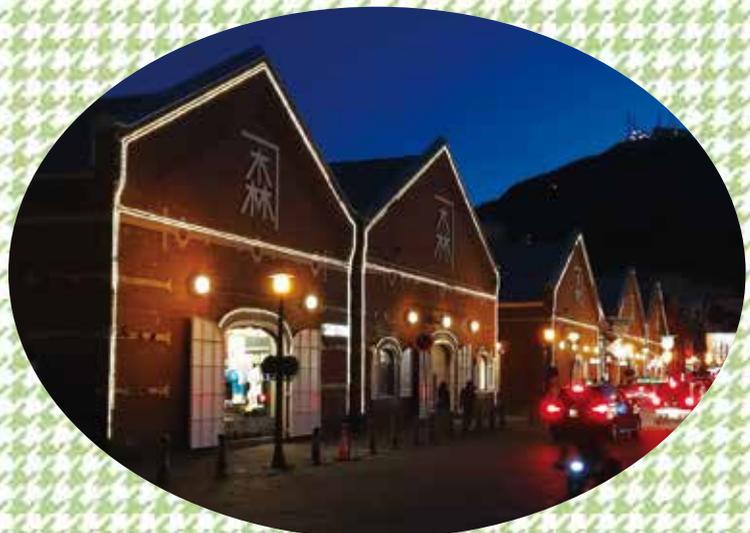
編集発行人
中野 るみ子
毎月1回発行1916号(月刊130号)



「いのちまもる地域キャラバン行動」スタート。街頭宣伝・署名行動(9月13日 盛岡市・野村證券前)

目次

- 1 P 復興県民会議第6回総会in釜石
「いのちまもる地域キャラバン」
支部組合説明会(大船渡支部)
- 2 P 岩手医労連第69回定期大会
いわて労連第28回定期大会
- 3 P 日本医労連夜勤改善国際シンポジウム
全国保育合研in島根
- 4 P 女性部ニュース
- 5 P 青年部ニュース
- 6 P つぶやき、とんがらし
8月号パズル当選者
- 7 P お知らせ
 - ◇県医労青年部中央交流会
 - ◇台風10号に関する弔慰見舞金



金森赤レンガ倉庫(9月10日 県医労女性部函館ツアー)

被災者に寄り添い きめ細やかな対応を

東日本大震災津波救援・復興県民会議第6回総会in釜石



講演する野田釜石市長



被災地を中心に県内各地から96名が参加

東日本大震災津波救援・復興岩手県民会議は8月27日、釜石市「シープラザ遊」で第6回総会を開催し、記念講演とシンポジウムが行われました。「被災地釜石からみた復興状況と課題」と題した講演で野田釜石市長は、仮設住宅・みなし仮設・復興住宅それぞれ家庭の事情に沿ったきめ細やかな対応や支援が必要と強調。整備事業の現状や、被災市町村の「三陸連携会議」など将来の三陸の希望づくりを紹介しました。

シンポジウムで野田団地

会長の黒田至氏は、復興住宅完成により移られた方々にも呼びかけた盆踊り大会や「おせっかいカード」の配布など、孤立と孤独死を防ぐ・ともに見守り支え合うコミュニケーションづくりの活動を報告。釜石市社協の菊池亮氏は被災者支援の現状や課題について、長期の仮設暮らしによるストレスで見守りを拒否する人もおり、信用と信頼の双方方向の関係に努めていること、行政やNPO法人との連携の現状が話されました。県議会議員の斉藤信氏（共産党）は、「復興は道半ば。自治体間あるいは被災者間での格差が広がっている。一人ひとりに寄り添った支援が不可欠」と語りました。

この日の3日後、台風10号が太平洋に上陸し、大きな被害をもたらしました。被害にあわれた皆さまに、お見舞いを申しあげます。

大船渡支部で組合説明会

大船渡支部では、9月14日(水)に組合説明会を開催し、支部役員を含め22人が参加。「1人で悩まず、相談できるのが組合のいいところ」などと組合加入をアピールしましたが、引き続き各職場で加入の声かけをしています。



対話し署名をもらっ
〇〇書記次長



いのちまもる地域キャラバン スタート

10月13日(火)、岩手医労連いのちまもる地域キャラバンが始まりました。スタート行動として、新しくなった日本医労連「夜勤交代を盛岡市大通の野村證券前交差点で取り組みました。小雨の降る中、16人が参加し、41筆の署名を集めました。

新署名、議会請願で夜勤改善を！

岩手医労連第69回定期大会開催

〓木戸口参議院議員があいさつ〓



医労連共済を活用した組織拡大など、活発に討論された定期大会

岩手医労連は、9月3日、盛岡市つなぎ「ホテル大観」を会場に定期大会を開催し、新しい「夜勤改善署名」を中心にした1年間の運動方針、新しい役員

体制などを決めました。

来賓には、日本医労連、いわて労連、日本共産党と、先の参議院選挙で野党統一候補として当選した木戸口議員が出席。木戸口氏は「戦争法廃止、9条を守るために頑張りましょう」と激励しました。

運動方針の提案を受け、20人が発言。医労連共済を活用して組織拡大をしている、権利アンケートで仕事

がみつくなつたが48%にもなっている、スト権投票を90%以上で確立した、不払い残業で監督署への申告をしたなど各単組の活動と職場の状況が報告されました。引き続き、委員長に中野県医労委員長、副委員長に〇〇副委員長、書記長に〇〇特中、特別執行委員に〇〇特中がそれぞれ信任され、秋の産別スト権も確立されました。

いわて労連定期大会

賃上げ、戦争法、台風被災支援など活発に討論



「新しい歴史をつくろう」と金野議長

9月10日（土）、いわて労連は第28回定期大会を開催しました。

金野議長が「戦争法廃止へさらに運動を強めていこう」とあいさつ。来賓には、全労連事務局次長、野党統一候補として当選した木戸口議員、日本共産党県委員長が出席し、多くのメッセージも寄せられました。

討論では、臨時・パートの賃金改善や、地域での戦争法廃止の運動、労働相談センターの相談の8割が非正規という実態、私学で学費助成等の生徒・先生・保護者の3者での署名運動、そして台風10号での被災者支援など、活発な取り組みが報告されました。

議長に金野特別執行委員長、副議長に中野委員長、〇〇特別執行委員がそれぞれ再任されました。

質の高い医療には質の高い労働が必要

日本医労連国際シンポジウムで看護師の実態を交流



コーディネーターの佐々木司氏(右)と、全国から参加したパネリスト

9月6日、日本医労連は東京都内で、看護師の夜勤交替制労働の改善を目指す国際シンポジウムを開催しました。5カ国の医療関係労組の代表が参加、岩手医労連から5名、全国から319名が参加して、それぞれの国の現状と課題を報告し、交流しました。

主催者あいさつで、日本医労連の中野千香子委員長は、さまざまな災害がおき

るたびに問題になるのが、医療と介護の人員不足だと指摘。夜勤労働の抜本的改善を求めて、政府に働きかけていきたいと語りました。

16時間夜勤にビクビク

ILO（国際労働機関）の専門官は、医療従事者不足が、現場の労働者の負担につながっていることを指摘。「働きがいのある人間らしい仕事は使用者にも労働者にも求められる。質の高いケアには、適切な労働環境を保障することが必要だ」と話しました。

第48回全国保育合研in島根



〇〇さん(左)と〇〇さん

ひろげよう! 平和への願い
つなげよう! 保育・子育ての輪

保育合研には岩手から24名(県医労から2名)が参加しました。

1日目の全体会では岩手県保育連絡会としてステージで、いのちの大切さや、つながることの大切さを発信しました。

基礎講座「こんな時代に生きる私たちの保育、子育て」では、講師の平松知子さんから、職員間の連携、信頼関係づくり、保護者との手つなぎを学びました。同じ悩みや不安を抱きながらも、日々、子どもたちの安全と、健やかな成長を守ろうとする保育者、保護者の姿に涙あり、笑いありの感動の時間を過ごしました。

中部病院おひさま保育所 ○○○○
○○ ○○



は、「毎年病床数が増えている一方で増員が追いつかず、ひどい時は、一人で80人の患者をみている。『妊娠順番制』がある」と報告し、会場から驚きの声が上がりました。

日本の16時間夜勤についても「驚き、あきれている。欧州では信じてもらえないだろう」とフランスの代表が発言。オーストラリアでは「患者対看護師の配置基準」見直しの運動で、看護師の離職防止につなげた」と報告がありました。

各パネリストから、不払い労働はどこの国にもあり問題であること、安全な医療を提供するために労働時間短縮や夜勤の負担軽減・夜勤改善の強化を実現するように国際連帯を強めていくことが確認されました。

県医労女性部 函館ツアー



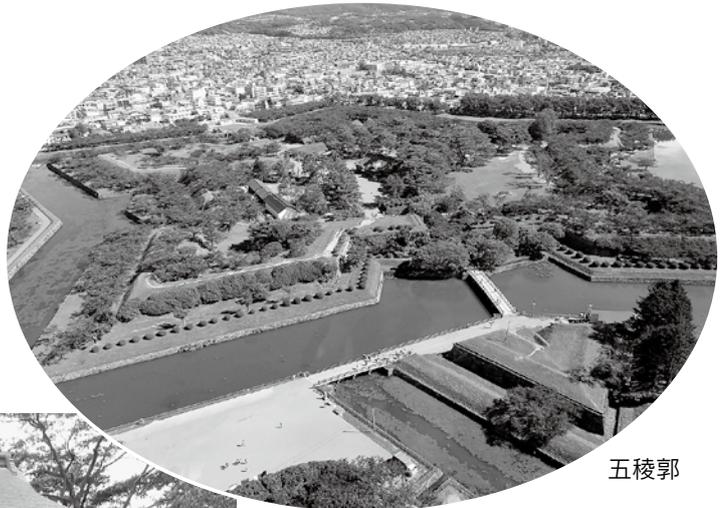
函館山からの夜景



上=江差追分会館のキャラクターと記念撮影
下=昼食の「ニシンの親子重」

県医労女性部は9月10日～11日、初めて新幹線を利用して函館ツアーを行いました。家族も含めて14支部・本部57名が参加しました。

1日目は、少し足を伸ばして、かつてニシン漁で栄えた江差町に立ち寄り、全盛期の面影が残る町並み「いにしえ街道」を散策。また、最北の名城と言われる松前城も見学し、江戸時代の街並みを再現した松前藩屋敷で当時の暮らしぶりを間近に感じてきました。



五稜郭



松前城前で記念撮影

夜は函館ビアホールで夕食をとり、函館山に直行。好天に恵まれ、きらめく夜景に歓声が上がりました。

翌日は自由行動。それぞれ朝市や金森赤レンガ倉庫、五稜郭など観光名所を訪れたり、ショッピングなどで、函館の街を満喫しました。



みちのく



ACT

8月19日～21日の3日間、宮城県栗原市鳴子温泉を会場に、みちのくACT(東北ブロック青年交流集会)が開催されました。東北各県から医療・介護職場で働く青年、104人が集まり、交流を深めました。初日には「青年のストレスと対処法」の学習をし、2日目には運動会、夜祭りなどで交流しました。3日間過ごした仲間との絆は、今後働く中での励みにも。県医労からは3名、岩手県からは12名が参加しました。参加者の感想を紹介します。



東北の仲間と絆を深めた3日間



鳴子名物こけしを作成!

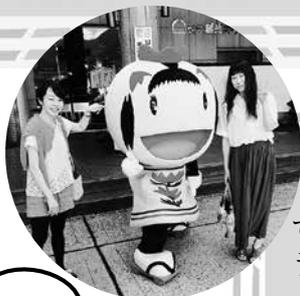
9年目にして初参加のみちのくアクトでした。実は人見知りな私ですが3日間ひたすら楽しみ続けることが出来ました。班のメンバーに恵まれたことでもあります。2泊3日のプログラム全てが楽しみながら交流する様に組まれていたからです。

1日目に講演はありましたが、その後は班毎に飲みながら自己紹介したり、トランプしたり、罰ゲームで恋バナしたり。運動会したり鳴子温泉街をミッション付きスタンプラリーで観光したり、夜祭りで熱く激しい踊りを披露したりと3日間を満喫しました。

ひらすら楽しみ尽くす青年部らしい企画でした。県医労本部青年部や支部企画の参考にしていきたいと思いました。

南光支部 ○○○○

鳴子温泉キャラクター「なる子ちゃん」と♪



宮城からACT旗を引継ぎ、
いよいよ2年後のみちのくACTは
岩手で開催されます。



みちのくアクト参加は、昨年の福島全国アクトで仲良くなった宮城の班員が、今回実行委員ということで誘われ、友達とともに参加しました。

1日目は心理カウンセラーのかたの学習会を興味深く聴くことができました。

2日目は、運動会からはじまり、鳴子散策にこけしの絵付け、夜祭りと動き回った1日でしたが、わいわい騒いで、班を超えて交流ができ楽しかったです。

2年後にはみちのくアクトが岩手で開催されますが、たくさんの人たちが来てくれることを願いつつ、楽しい企画ができ、東北の青年部メンバーに楽しんでもらえるものを作り上げられたらいいなと感じました。

2泊3日、温泉でほっこり、いろんな人と交流ができ、本当に楽しい時間を過ごすことができました。

中部支部 ○○○○

びんざま

高校野球の盛大附属高校の試合を見て、たくさんの元気をもらいました。このパワーで仕事を！

中央支部 闘牛

リオ・オリンピックでは、たくさんの感動をもらい、高校野球でも南北海道代表の北海高校を思いっきり応援。優勝旗をあげたかった。

久慈支部 久慈のあまちゃん

気をつかわずに、夏季休暇を取りたい！

高田支部 夢子

参議院選挙が終わりました。自民党は選挙の街頭演説で、論点である戦争法や改憲に関してなんの説明もしないですし、アベノミクスは道半ばで、さらにすすめる必要があるの一点張

り。絶対おかしいでしょうと何度も思いました。

南光支部 ○○○○

女性部定期大会に参加して、昔一緒に働いた同僚に10年ぶりに会えました。転勤でバラバラになつてしまったがり、会えずにいました。子育ても一段落した時期。涙の再会で盛り上がりしました。

中央支部 プーさん

被爆71年、核兵器は必要ない！ 平和で安心して暮

らせる日々を願います。

南光支部 折り鶴

夏祭りの花火を家族で見、平和な日々に感謝……。大船渡支部 ほおずき

台風10号の県内の被害、大変なことになりました。内陸からでもできることを応援したいと思えます。

中央支部 ジャスミン



8月号パズル 当選者発表

8月号パズル「まちがい7つ」には32名の応募があり、28名が正解でした。厳正なる抽選の結果、次の10名が当選されましたので図書カードを贈ります。

8月号当選者(敬称略)

x j r i 3 0 0、よしたから(以上、二戸支部)、ちゃんこ、ももママ、マイナスイオン、ゆうさがん(以上、中央支部)、折り鶴、シラネアオイ(以上、南光支部)、夏バテ(大東支部)、はなちゃん(大船渡支部)

とんがらし

昨年9月19日 未明に多くの国民の声を無視して、安倍首相は戦争法を強行採択した▼あれから1年が経った。この反対運動もそのうちに

熱が冷めるだろうと言っていた安倍首相。忘れるものですか、あなたがやろうとしている間違つた政策で、どれだけの人が、苦しめられているか。だから今までも、これからも戦争法を廃案にするまでずっと、忘れません▼参議院選挙が終わったとたん、安倍首相は数の力で、憲法改正、原発再稼働、TPP、沖縄米軍基地の問題等々、人権をないがしろにして、アメリカいなり政治をしている▼戦後71年間戦争をしなかった日本、それは憲法9条があったから。この9条は日本の宝のほが、安倍政権は「GHQ」によって作

られた、押しつけ憲法」と強調し、自主憲法制定の論拠としている▼この程、日本国憲法の制定過程と「押しつけ憲法」否定の新事実が発見された。堀尾輝久・東大名誉教授が、国会図書館収蔵の憲法調査会関係資料を探し、今年1月、英文のマッカーサー書簡と審査会による和訳を発見。書簡には、「戦争を禁止する条項を憲法に入れるように」という提案は、幣原首相が行つた」と明記されていた▼起草者の一人ベアテ・シロタ・ゴードンさん(12年89歳で死去)は「日本の憲法は世界の歴史と憲法、日本の英知の反映」と証言。「憲法9条を改正しないで、他の国に宣伝すれば、9条がモデルとなって広がります」と語っている▼憲法9条を守る、私達労働組合の運動は間違つていないことが、これでさらに確信となった。

(内)

台風10号被害に関する弔慰見舞金

この度の台風10号は、沿岸部から岩泉町を中心に、県内に甚大な被害をもたらしました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。

現在、各支部に被災状況の調査をお願いし、随時報告をいただいています。県医労規約・規程集(2016年3月)「弔慰見舞規程」(P77)をご参照下さい。

また、通勤に使用している自家用車についても、使用不能で廃車となり、再購入する場合にも見舞金が支給されます。

詳細は組合支部または本部までお問い合わせ下さい。

美味、夜景、そして戦跡めぐり

県医労青年部 中央交流会in函館

11/26(SAT)~27(SUN)

参加費 15000円

JR+宿泊プラン(函館国際ホテル)

懸賞パズル

上下どちらかの絵に7つの間違い箇所を印をつけて、ハガキに貼付して、応募して下さい。正解者の中から、抽選で10名組合員に図書カードを送ります。送付先は〒020-0023 盛岡市内丸1-1、県医労「懸賞パズル」係まで。締切は10月末日(必着)です。また、抽選には関係ありませんが、ハガキの余白に一つ

10月の予定

- 1日(土) 県医労登山(宮城県・栗駒山)
- 8日(土) 県医労女性部長会議(エスポワールいわて)
岩手医労連青年部第35回定期大会
16秋闘・全国キャラバン岩手医労連署名宣伝行動(盛岡、花巻、奥州、一関、釜石)
- 8日(土)~10日(月・祝) 全国学習交流会inヨコハマ
- 13日(木) 岩手医労連女性部第30回定期大会(県民会館)
- 15日(土) 県医労第156回中央委員会(エスポワールいわて)
- 16日(日)~17日(月) 日本医労連第48回精神医療労組全国交流会(神奈川)
- 19日(水) 看護部会、看護指導監との懇談(県民会館)
- 20日(木) 憲法・いのち・社会保障まもる10.20国民集会(東京)
- 22日(土)~23日(日) 2016年日本平和大会in青森三沢
- 29日(土) 県医労青年部長・書記長会議(花巻温泉「ホテル紅葉館」)
- 29日(土)~30日(日) 県医労フレッシュセミナー(花巻温泉「ホテル紅葉館」)
日本医労連東北地方協第21回院内保育所学習交流会in岩手(渡り温泉「ホテルさつき」)

11月の予定

- 4日(金)~5日(土) 災害対策全国交流会2016inふくしま
- 5日(土)~6日(日) 岩手医労連壮年部集会(ホテル紫苑)
- 11日(金)~12日(土) 県医労職制組合員集会(つなぎ「山いち」)
- 12日(土) 秋の県民集会(公会堂)
- 18日(金) 県医労秋年末決起集会(公会堂)
- 23日(水・祝) 地域医療をまもる運動全国交流会(東京)
- 25日(金)~26日(土) 日本医労連東北地方協・精神病院労組交流会(山形)
- 26日(土)~27日(日) 第61回はたらく女性の中央集会(高知)
県医労青年部中央交流会in函館
日本医労連病院給食全国交流会(滋賀)



まちがいは7つ桂



ぶやき(職場の話題など何でも)を、ぜひ一言お書き下さい。県医労新聞で紹介する場合がありますので、匿名希望の方は必ずペンネームをお書きください。ただムをお書きください。ただし、当選した場合は、記念品の送り先が必要となりますので、支部名・本名の記入をお忘れなく!